

電気通信大学 平成16年度シラバス

|         |                        |          |        |
|---------|------------------------|----------|--------|
| 授業科目名   | 大学院インターンシップ            |          |        |
| 英文授業科目名 | Advanced Internship    |          |        |
| 開講年度    | 2004年度                 | 開講年次     |        |
| 開講学期    | 前学期                    | 開講コース・課程 | 博士前期課程 |
| 授業の方法   |                        | 単位数      | 2      |
| 科目区分    | 電気通信学研究科-知能機械工学専攻-専門科目 |          |        |
| 開講学科・専攻 | 知能機械工学専攻               |          |        |
| 担当教官名   | 専攻主任                   |          |        |
| 居室      |                        |          |        |

|          |            |
|----------|------------|
| 公開E-Mail | 授業関連Webページ |
|          |            |

|  |
|--|
| <b>【主題および達成目標】</b>   |
| <p>1)研究開発・生産の実際に関心と興味を深め、創造性や自主性を涵養する。</p> <p>2)将来の研究者や技術者としての心構えと抱負を養う。</p> <p>3)実習体験を通して、科学技術の重要性と大学教育の意義を再確認する。</p> <p>4)自己の適正や将来設計を考える機会とし、卒業後の進路の指針とする。</p> |

|                         |
|-------------------------|
| <b>【前もって履修しておくべき科目】</b> |
| 特になし                    |

|                              |
|------------------------------|
| <b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b> |
| 特になし                         |

|               |
|---------------|
| <b>【教科書等】</b> |
| なし            |

【授業内容とその進め方】

1. 履修要項

- 1) インターンシップは、原則として前期課程1年次の夏期休業中に行う。
- 2) 期間は、4週間、90時間以上とする。ただし、日数は短縮することがある。
- 3) インターンシップを希望する者は、「大学院インターンシップ願」を、主任指導教官および専攻主任の承認を得た上でインターンシップ担当教官に提出する。
- 4) インターンシップ期間中の災害や傷害を保障する保険に加入していること。
- 5) インターンシップ期間中は、実習先の諸規定および監督者等の指示に従う。
- 6) インターンシップ終了後、「インターンシップ報告書」を速やかに提出する。
- 7) インターンシップ中の事故・災害発生時の障害保障は、「学生教育研究災害障害保険」に基づいて行われる。入学時に加入していない学生は保障されない。自分が加入しているかどうか不安な学生は、学生課保険業務担当に確認すること。
- 8) 4月下旬に実施説明会を行う予定。

2. インターンシップの条件

- 1) 実習先の希望が競合したときは、希望する技術分野、日程、通勤、指導教官の意見などを考慮して調整する。
- 2) 交通費と昼食代は実習先から支給される。日当は支給されない。
- 3) 通勤不可能な距離にある実習先の場合は、実習先が宿舎を準備する場合がある。

【成績評価方法および評価基準】

実習先からの「インターンシップ修了書」（実習先責任者による報告）を受けた後、「インターンシップ報告書」を提出し（単位取得のための最低条件）、終了後の面接、実習実施状況などで総合評価する。

【オフィスアワー：授業相談】

【学生へのメッセージ】

インターンシップは、短期的ではあれ「社会で働く」体験をして、その意味を考えることができる貴重な機会です。主旨を理解した上で、積極的に履修してください。  
なお、実習先との連絡・調整に関しては、下記の共同研究センターインターンシップ担当者の指示にも従って下さい。